



「目指せ！2050カーボンゼロ 若者たちのゼロへの挑戦」を開催します

県では、2050年カーボンゼロの実現に向け、市町村等と連携して、地球温暖化対策の取組を強化しています。

その取組の一つとして、大学生、専門学校生で構成される普及啓発チーム「ゼロチャレ30士(さんじゅうし)」が、市町村イベント等に参加し、脱炭素化の取組「にいがたゼロチャレ30」の実践を呼びかけてきました。

このたび、これらの活動成果を共有し、一層の取組拡大を目指すため、ゼロチャレ30士が運営するイベント「目指せ！2050カーボンゼロ 若者たちのゼロへの挑戦」を開催します。

記

- 1 日時・会場 令和7年1月13日(月・祝) 11時30分～16時(11時開場)
アオーレ長岡(長岡市大手通1丁目4番地10)
- 2 実施主体 主催：新潟県地球温暖化防止活動推進センター
共催：新潟県、長岡市 運営：ゼロチャレ30士ほか
- 3 主な内容
 - (1) ゼロチャレ30士による活動報告
 - (2) にいがた緑の陣¹表彰式
 - (3) 吉本芸人によるお笑いステージ
 - (4) ゼロチャレダンス²ステージ
 - (5) 学校や市町村などの脱炭素に向けた取組紹介ブース³

4 取材について

取材を希望する場合は、令和7年1月9日(木)17時までに新潟県地球温暖化防止活動推進センターにご連絡願います。

一般の方のイベント参加は、事前申込が必要です(令和7年1月6日(月)まで)

【イベントHP】<https://www.eco-niigata.or.jp/topics/r6finalivent/>



- 1 県内13市町村と連携して、ゴーヤのグリーンカーテンの育成状況及び県民の脱炭素ライフスタイルへの行動変容等に応じて獲得できるポイントを競いながら、カーボンゼロの普及拡大を図る取組(別紙1)
- 2 カーボンゼロを知ってもらうため、新潟県地球温暖化防止活動推進センターが若者と一緒に制作したダンス
- 3 ゼロチャレ30士が企画・制作した普及啓発ツールも展開(別紙2)



お問い合わせ先

< イベントに関すること >

新潟県地球温暖化防止活動推進センター
大沢、吉村 TEL: 025-264-2144

< 2050新潟カーボンゼロチャレンジについて >
環境局 環境政策課 児玉

TEL: 025-280-5642 (内線)2735

目指せ!2050カーボンゼロ



若者たちの ゼロの挑戦

カーボンゼロ
脱炭素社会の実現に向けたダンスイベント & お笑いステージ開催!

2025 **1/13** [月祝]

11:30-16:00 (開場11:00)

アオーレ長岡

長岡市大手通1丁目4番地10



司会 & お笑いステージ

よしもと新潟県住みます芸人
大谷ってヤツですよ



よしもと新潟県住みます芸人
いっすねー!山脇

お笑いステージ

ジェラードン

ステージイベント

アリーナ

- お笑いステージ
ジェラードン
よしもと新潟県住みます芸人
大谷ってヤツですよ いっすねー!山脇
- 書道パフォーマンス
東京学館新潟高校書道部
- チア & ダンスパフォーマンス
帝京長岡高校チアリーディング部
上越高校ダンス部 長岡大手高校ダンス部
新潟産業大学附属高校ダンス部
新潟中央高校ダンス部 SHOW!ダンス科
ラビットクラブ & 外部チーム
- 如月マロン×SHOWダンス科
(ジェラードン) "affogato"披露
- 全員集合! ゼロチャレダンス!
- ゼロチャレ30士活動報告
- にいがた緑の陣表彰式 など

ナカドマ

キッチンカー出店!



ホワイエ

脱炭素に向けた学校や市町村などの
取り組みをブースで紹介!



長岡大手高校ダンス部



上越高校ダンス部



ラビットクラブ & 外部チーム



SHOW!ダンス科

脱炭素普及学生チーム
ゼロチャレ30士が
イベント運営!



※事前の申し込みが必要です

入場無料

申し込み & 最新情報は
コチラ



申し込み締切2025年1月6日(月)



このチラシの印刷時に排出されるCO2は「トキの森」整備に資金提供することによりオフセットしています

主催



公益財団法人新潟県環境保全事業団
新潟県地球温暖化防止活動推進センター

共催

新潟県
長岡市

新潟県地球温暖化防止活動推進センター
TEL: 025-264-2144
https://www.eco-niigata.or.jp

デザイン制作: 新潟デザイン専門学校 小山瑞稀

- ・2050カーボンゼロの実現に向け、県民にわかりやすく、夏の節電対策として取り組みやすい活動である「**ゴーヤのグリーンカーテン**」をコンセプトに「にいがた緑の陣」事業を実施
- ・参加市町村によるゴーヤのグリーンカーテンの**育成状況**や**情報発信・育成講座の開催**、「**にいがたゼロチャレ30**」の**普及**など住民へ働きかける取組に応じてポイントを付し、**一番多くのポイントを獲得した市町村の表彰**を行い、これらの取組を通じて、県民への地球温暖化防止の行動変容を促すもの
- ・令和5年度は、阿賀野市、出雲崎町、魚沼市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、村上市の9市が参加し、「**新発田市**」が優勝
- ・今年度は、**9市町に、糸魚川市、佐渡市、長岡市、新潟市**が加わり、**13市町が出陣**



【フローチャート】

3月

4月23日（火）

6月19日（水）

4/23～10月末（合戦）

令和7年
1月13日（祝）

出陣表明

センターに
出陣計画書
を提出

情報交換会

合戦開始

出陣式

新発田市民
文化会館

市町村が出陣計画書
により活動

市町村の獲得GP
(ゴーヤポイント)
グラフを
「にいがた緑の陣」
HPで掲載

表彰式

表彰
優勝旗授与



【主なGP付与対象活動】

	ゴーヤポイント数	算出方法等	
①講座・学習会開催	3,000 GP	1回3,000GP×開催数	主催は市町村
②収穫高	100 GP	1本100GP×収穫数	陣営で収穫したゴーヤの数
③周知（広報誌、HP、SNS等）	2,000 GP	1広報2,000GP×回数	市町村が実施した周知活動
④住民アクション お助けポイント	300 GP	1投稿300GP×件数	「#にいがた緑の陣」「#〇〇軍」をつけたSNS投稿
	100 GP	1いいね100GP×件数	市町村のSNS投稿への住民からの「いいね」数
⑤主催イベントへの他市町村招待	6,000 or 10,000 GP	招待数に応じ1イベント6,000or10,000GP×回数	他市町村を主催イベントに招待
⑥他市町村主催イベントに参加	5,000 GP	1イベント5,000GP×回数	他市町村へのイベントへの参加

1 ~アンケートを体験に~ 미래の木 制作者: 視覚デザイン学科3年 鈴木 美羽さん

【制作のコンセプト】

現状・課題

- ・県内各地のイベントに訪問し、ブースで普及啓発活動を行うとともに、「にいがたゼロチャレ30」に取り組んでいるかアンケートを実施
- ・このアンケートの回答に要する時間を有効活用できないか。
- ・ブースへの来場者の主である子どもや保護者が楽しめるものにできないか。

- ・「にいがたゼロチャレ30」に合わせた30種類のオブジェクトと、木をイメージした入れ物を制作。自分がこれから取り組むチャレンジ項目のオブジェクトを順番に入れていくもの。



成果

- ・「にいがたゼロチャレ30」の説明など、来場者とコミュニケーションを図りながら体験型でアンケートをしてもらえる。
- ・チャレンジ項目に合わせた新潟県らしいカラフルなオブジェクトを入れ物に入れていくことで、子どもも保護者も楽しみながら参加できる。
- ・30個の木をイメージした入れ物が並ぶことで遠くからでも注目されやすく、また、どのチャレンジが取り組まれているかなど、その場でアンケート状況が見える化することができる。

2 脱炭素化の取組を促す褒めるステッカー「ちきゅうをまもるヒーローで賞」 制作者: 視覚デザイン学科4年 水本 愛里紗さん

【制作のコンセプト】

現状・課題

- ・地球温暖化をより自分事として捉え、「にいがたゼロチャレ30」に取り組んでもらいたい。
- ・省エネなどはある程度取り組まれている。それはできて当たり前ではなく、できてすごいこと。普段何気なくできていることを褒め合い、次の行動につなげてもらいたい。

- ・「にいがたゼロチャレ30」に合わせた30種類のステッカーを制作。ステッカーには、オリジナルキャラクター「ぜろた」が、ゼロチャレに取り組んでいる様子と、その行動を褒める言葉をデザイン。
- ・ブース来場者に自分が取り組んでいるステッカー1枚を持ち帰ってもらい、次の行動につなげる。

成果

- ・普段、当たり前に取り組んでいる「にいがたゼロチャレ30」に気づき、褒め合うことで、自分事として、他のチャレンジに取り組むきっかけとなる。

水本さんは、ステッカーのほか卒業制作の一環として、このステッカーのデザインをもとに、日ごろ地球温暖化防止の取組を褒め合うことができるツールとして適しているLINEスタンプを制作。

